



子どもの未来社
新刊案内

児童書・教育書ご担当

2025年1月
中旬発売予定

貴重な図版と美しい絵で古代から現代まで!

絵で見る

日本の図書館の歴史

古代、本は海の向こうから運ばれ、役所が集めて保管していました。図書館はどの時代でも社会や人々に必要とされ、とても大事な場所でした。そもそも図書館とはどういう所なのか、多くの図版や絵をもとに歴史を通して問いかける、初めての日本の図書館史です。

時代の特徴がわかる
美しい絵



奥泉和久 / 監修
堀切リエ / 文 いしいつとむ / 絵

時代の特徴がよくわかる!

- だれが図書館をつくったの?
- 図書館は時代によって変わってきた?
- 戦争や災害の時、図書館はどうなった?
- 学校に図書館ができたのはいつ?
- 歴史の中の図書館が見えてくる!
- 年表とさくいで調べられる!

主な目次 (抜粋)

文字の誕生と記録の方法
紙の発明と本の形
本が海をわたってきた (飛鳥・奈良時代)
写経所は昔の図書館? (奈良・平安時代)
武士のつくった文庫と学校 (鎌倉・室町時代)
江戸幕府の出版事業 (江戸時代)
近代図書館のはじまり (明治時代)
図書館サービスと大震災 (大正時代)
占領下につくられた図書館 (昭和時代)
子どもたちに読書の場を (昭和時代)
情報の電子化と大震災 (平成時代)
図書館ってどんな場所? (現代)

図書館の歴史がよくわかる!



鳥屋重三郎
の本屋も!



奥泉和久 (おくいずみ かずひさ)
日本図書館文化史研究会、日本図書館研究会、としよかん文庫・友の会会員。
編著に『現代日本図書館年表 1945-2020』『図書館史の書き方・学び方—図書館の現在と明日を考えるために』(日本図書館協会)、共著に『人物でたどる日本の図書館の歴史』(青弓社)など。

定価: 3,000 円+税 A4 変判上製 56 頁
ISBN978-4-86412-435-5 C8021

ご注文は FAX で右記弊社営業部までお願いします。 FAX : 03 (3830) 0028 (担当: 奥川)

注文書	ご注文冊数	書名
書店番線印		絵で見る日本の図書館の歴史 奥泉和久 / 監修 堀切リエ / 文 いしいつとむ / 絵
(ご担当者名:) 条件: 委託 (12月25日締切)	冊	定価: 本体 3,000 円+税 ISBN 978-4-86412-435-5 C8021